

この度は、シーアンドシー製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解してから正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、人や製品への危害や損害を未然に防止するための重要な内容を記載しています。
内容をよく理解してから製品を正しく安全にお使いください。

警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

注意 取り扱いを誤った場合、ケガを負う可能性および物的損害の発生が想定されます。また、製品の品質・信頼性が損なわれる可能性が想定されます。

警告

●本製品を乳幼児の手の届くところに置かないこと。付属品や小さな部品などを誤って飲み込む恐れがあります。万一、飲み込んだ場合は、ただちに医師にご相談ください。

注意

- カメラ・ストロボ・アクセサリ等は確実に固定し、落下・紛失などにご注意ください。また、必要以上に曲げたり、力を加えたりしないでください。思わぬケガや破損・故障の原因になります。
- グリップステーSの許容荷重(最大装着重量)は約1kgです。
- 本製品をご使用中に固定用ネジのゆるみ、ガタ等が発生しましたら、速やかに締めなおしてください。アームおよびストロボ・ライト・アクセサリ等の落下・損傷・紛失の原因になります。
- 砂やホコリ等のかかる場所での取り付けはおやめください。ネジ等に砂をかみ、取り付け不良の原因になります。
- カメラ固定ネジを必要以上に強く締め付けしないでください。カメラ・ハウジング等の破損や浸水の原因になります。
- 本製品を絶対に分解・加工・改造しないでください。浸水や故障の原因になります。分解・加工・改造品の浸水・破損等の保証はいたしかねます。修理や内部の点検は、ご購入の販売店にご相談ください。
- 本製品を落としたり、振り回したり、撮影機材を持ったままポートから海に飛び込んだり、機材を海に投げ込むなど、強い衝撃を与えないでください。思わぬケガや破損・故障の原因となります。

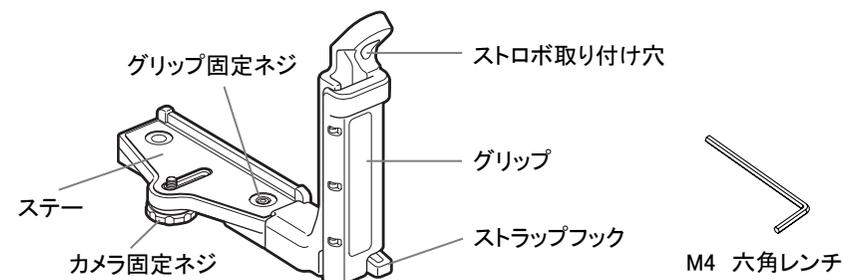
- 本製品および取り付けたアクセサリなどを持ってハウジングを持ち上げたり、運ばないでください。持ち運ぶ際はハウジング本体やグリップなどをお持ちください。落下・破損など、思わぬケガや故障の原因になります。
- 高温になるところに放置しないでください。特に炎天下や真夏の車内、車のトランクの中は異常に高温になりますので絶対に放置しないでください。本製品はプラスチックを一部使用しておりますので、熱で変形し内部部品が破損すると、火災・感電・故障などの恐れがあります。また、高温となる環境下に製品を密閉した状態で放置しますと、内部の圧力が上がり本体の変形や反り等が生じて、浸水の原因となったり、また結露を生じる場合があります。
- 水に濡れたところや湿気の多い場所で本製品を保管しないでください。カビやサビ、腐蝕・故障の原因になります。
- 本製品を濡れたまま放置しないでください。水滴がついたまま放置しますと、シミ・ムラとなって残ってしまう恐れがありますので、傷がつかない柔らかい布などで水滴をよく拭き取ってください。
- 万一、本製品の不具合により撮影できなかった場合、撮影内容・撮影のための諸費用などの補償についてはご容赦ください。
- 本製品のご使用上において、万一、お客様の取り扱い上の不注意による破損・損傷などが生じた際のカメラ・レンズ、その他のアクセサリ等の交換・補償はいたしかねます。
- 本書の記載内容の誤りなどについての補償はご容赦ください。

お手入れと保管上のご注意

- 薬品・化粧品、シンナーなどの石油系溶剤、台所用中性洗剤などは変形や損傷の原因となる場合がありますので、絶対に使用しないでください。
- ご使用になった後は、十分に真水につけてから流水で洗ってください。
- 十分に真水に浸けなかったり、流水で洗うだけでは塩分が残り、乾燥すると塩は結晶となり水に溶けにくくなります。本製品に付着した塩の結晶は非常に取れにくく、浸水の原因になることもありますので、必ず真水に十分に浸けてください。
- 水洗いした後は、乾いた柔らかい布で水気をよく拭き取り、陰干しにして乾かしてください。

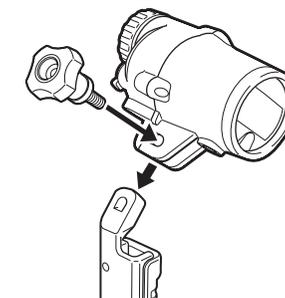
- 熱を発生する器具で強制的に乾燥させることは、変形や破損の原因となることがありますのでおやめください。
- 長期間ご使用にならないときは、高温・高湿、直射日光の当たる場所や、極寒になる場所を避けて保管してください。
- ナフタリンや樟脳の入った場所や、実験室のような薬品を扱う場所では本製品を保管しないでください。カビやサビ、腐蝕・故障の原因になります。
- ご使用の頻度や保管状態によっても異なりますが、製品の性能を維持するために、お買い上げいただいたから2年毎に1回を目安に、オーバーホール(有料)にお出しになることをおすすめします。

各部の名称



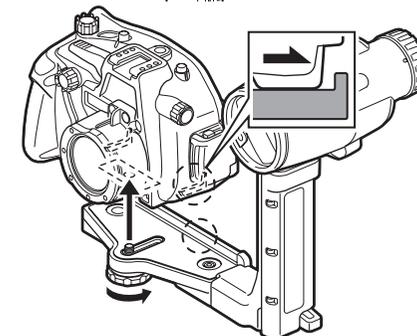
カメラ・ハウジングへの取り付け方

- 1 ストロボを取り付けます。
 - ストロボ取り付け穴にストロボの固定ボルトで締め付けます。
 - 撮影距離に合わせ、ストロボの取り付け角度を変えます。
 - 取りはずすときは、逆の手順で行ってください。

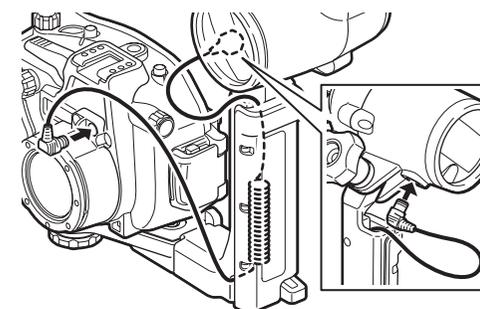


カメラ固定ネジとカメラ・ハウジングの三脚ネジ穴を合わせて軽く締め付けます。

- 2 カメラ・ハウジングの脚部をステーの壁に当たるまでスライドさせ、ガタがないことを確認します。
- 3 カメラ固定ネジをしっかり締め付けて固定します。
 - カメラ固定ネジを必要以上に強く締め付けしないでください。カメラ・ハウジング等の破損や浸水の原因になります。



- 5 光ファイバーケーブルを取り付けます。
 - 光ファイバーケーブルをグリップの下から上に通します。光ファイバーケーブルをストロボ・カメラ・ハウジングに接続します。



ステーとグリップを取りはずすには

グリップ固定ネジを付属の六角レンチで反時計方向に回して取りはずし、グリップを取りはずします。

仕様

材質 *	プラスチック、ステンレス、真鍮、ゴム *	質量 *	300g
寸法 *	216(幅) × 184(高さ) × 72.5(奥行)mm *	付属品 *	M4六角レンチ

※仕様および外観などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。